

ダイバーシティ推進室主催
留学生座談会

12月21日（木）、国際寮の和室「和敬庵」にて留学生を招いてお茶会を開きました。
第二部では座談会を行い、留学生のみなさんと文化交流を図りました。

自己紹介



伊東明美先生

伊東先生： 皆さん、最初に自己紹介をしていただけますか。
私はダイバーシティ推進室の室長の伊東先生と申します。
専門は機械工学です。今日はどうぞよろしくお願いいたします。

岡山先生： 岡山です。
大学では共通教育部の近代美術史を教えています。
どうぞよろしくお願いいたします。



岡山理香先生



電気化学専攻 フスナさん

フスナさん： フスナです。
電気化学専攻の2年生です。
マレーシア出身です。よろしくお願いします。



知能情報工学科 金さん

金さん： 金です。知能情報工学科です。
趣味は映画鑑賞で、日本やアメリカの映画が好きです。
食えることが好きで、日本食、洋食、イタリアンも好きです。
よろしくお願いします。



環境創生学科 李さん

李さん： 李です。環境創生学科です。
アニメが好きです。どちらかというとオタクかもしれません。
特にガンダムが大好きです。

お茶会の感想

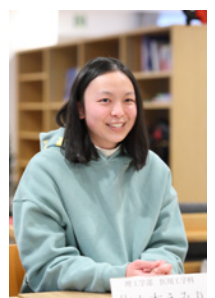
伊東先生： ありがとうございます。それでは、今日のお茶会の感想を聞かせていただけますか。
スミータさんと佐々木さんはここまでのご参加になりますので、先にお祈いします。



知能情報工学科
スミータさん

スミータさん：
今日のお茶会の体験はとても興味深いものでした。私は最近来たばかりなので、日本の文化を体験したことがありませんでした。自分でお茶を点てることができ、楽しかったです。それに、他の留学生と知りあえて良かったです。
貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

佐々木さん：
日本に住んでいても、なかなかこういった機会はないので、
貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。
お茶会の作法などを楽しみながら学べました。お茶も季節の素敵なお菓子も
美味しくて楽しめました。ありがとうございました。



医用工学科 佐々木さん

フスナさん：こちらに来て1年ですが、このようなお茶会に参加するのは初めてです。とても「おもしろい」と思いました。お茶は苦いと思っていましたが、そんなことはありませんでした。お菓子も美味しかったです。

金さん：お茶もおいしかったですし、先生に教えて頂いた茶道のルールやマナーにそれぞれ理由があることも興味深かったです。機会があれば、またやってみたいと思います。

李さん：茶道を経験するのは初めてでした。日本の「おもてなし」を学ぶことができました。自分でもお茶を入れてみたいと思いました。



日本に来たきっかけ

伊東先生：皆さんのおかげで、私も大変貴重な体験ができました。ところで、みなさんはなぜ日本に来られたのですか。

フスナさん：東急グループの奨学生に選ばれたからです。日本に来たことはありませんでしたが、日本人や日本文化にとっても興味がありました。

金さん：高校生の時に、異文化を学ぶ授業で日本を選択しました。もともと日本文化や食べ物が好きで、以前旅行した時は、東京や大阪で人々と交流したり美味しいものを食べました。

李さん：きっかけは日本文化のアニメに興味を持ったことです。高校生の時に両親から独立したいと思い、親元から離れて日本に来ました。

日本に来て驚いたことは？

伊東先生：日本に来てみて不便に思ったことや、興味深いと思ったことなどありますか



フスナさん：マレーシアではみんな車を使いますが、日本ではみんなどこに行くのも歩くので驚きました。今では、私も歩くようになりました。散歩も楽しいです。

金さん：日本人には外国の人に対する差別意識があまりないと思います。確かに、人と人の距離はありますが、友達になるととても親しくなれます。外国の人に対する差別がないのは、素晴らしいことだと思います。

李さん：私は中国の内モンゴル自治区から来ました。砂漠の近くで乾燥しているため、水がとても貴重で、人々はシャワーを毎日浴びません。日本では、みんながシャワーを毎日浴びるので驚きました。



伊東先生：乾燥地域だから、水が大事なんですね。日本の夏はとても湿度が高いので、みんな毎日シャワーを浴びるんですよ。

李さん：洋服も毎日洗う人がいるので、水がもったいない気がします。

岡山先生：水は大事ですからね。
日本人も見習わないといけませんね。



東京都市大学の第一印象は？

伊東先生：国が違くと、いろいろと違いますね。ところで、東京都市大学の第一印象はいかがですか

フスナさん：最初に大学に来た時、皆さんとても親切でした。特にラボの仲間は優しくて、日本語や文化について教えてくれました。日本語が理解できなくても、彼女たちが話す単語でなんとなく分かります。

金さん：私も同じです。この大学に来たときは、教授が話していることが分からなかったらどうしようと不安でしたが、ゆっくり話してくれたので問題ありませんでした。だから、あまり心配せずに授業をリラックスして受けられました。



李さん：最初に横浜キャンパスに来たときは、緑に囲まれた環境に驚きました。「東京都市大学」なのに、東京ではなく横浜だったので驚きました。日本人のガールフレンドを作るのは難しそうだなと思ったので、日本の文化や、日本人の考えについてもっと知ろうと思いました（笑）

出身国の文化について

伊東先生：みなさんの国の特徴や文化について教えてください

フスナさん：マレーシアにはマレー系、中国系、インド系の3民族がいます。だから、食べ物もいろいろあって、欧米料理、中華料理もあります。有名なのはナシレマです。日本でも食べられますが、とても値段が高いです。マレーシアには四季はなくて、夏季と雨季だけです。秋と冬はありません。

伊東先生：気温は日本より暑いですか

フスナさん：夏の暑さは日本と同じか少し低いくらいです。

伊東先生：マレーシアでは何語で話すのですか

フスナさん：マレーシアには主に2言語あります。
マレーシア語と英語です。



金さん：私は山東省の青島に住んでいます。

伊東先生：青島ビールで有名ですね！

金さん：日本にとっても近くて飛行機で2時間半くらいです。都市部は日本や韓国の企業がビジネスを展開しています。海に近いのでシーフードが有名で、夜の10時過ぎにバーベキューを食べたりします。

李さん：内モンゴル自治区は食べ物も美味しいですし、値段も安いんです。冬は寒くて、マイナス28度にもなります。とても寒いので服を5枚重ね着します。私は都市部に住んでいましたが、通りにはラクダが通ったりしていました。

日本での生活や大学で困っていることは？

伊東先生：日本での生活や、大学で困ったことは何かありますか

フスナさん：今のところ、特にありません。こちらで出会ったマレーシア人たちと助け合っていますし、特に困ったことはありません

金さん：私も特に困ったことはありません。授業も理解できますし、親しい友達もいます。とても順調です。

李さん：私も他のふたりと一緒にです。とくに問題はありません。ただ、外国籍の新入生の中には日本語が理解できず、正しい情報を入手できなかったり、単位を落としてしまう人もいます。こういった外国の学生に対して、もっと親切に対応してあげる必要があると思います。

伊東先生：みなさん、順調なようで良かったです。ところで、大学内の標識はほとんどが日本語で表示されていると思いますが、いかがですか。

フスナさん：Googleで検索するので問題ありません

大学卒業後は…



伊東先生：大学卒業後については、みなさんどのように考えていますか

フスナさん：私は日本で働きたいです、ここがとても好きだから。まずは日本語をマスターしたいです。

金さん：他の文化圏の大学でも勉強してみたいです。そのためには英語をもっと鍛えないといけないと思います。

李さん：今の大学か他の大学で修士号を取りたいと思います。その後は日本で仕事をしたいです。数年働いた後は、外国に行くかもしれないし、そのまま日本に住むかもしれません。

ダイバーシティ推進室について

伊東先生：なにか質問はありますか

李さん：ダイバーシティ推進室ではどのような活動を行っているのですか

伊東先生：良い質問ですね。ダイバーシティ推進室では、留学生をはじめ、学生や教員、職員の皆さんが困っていることがあれば、上層部に報告し、解決に向けて働きかけます。ですから、留学生の皆さんも、大学内だけでなく何か困ったことがあれば、世田谷キャンパス1号館3階の推進室にぜひ来ててください。今日は、ご参加いただきありがとうございました。